

平成29年度 学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
37	岐阜県立加茂農林高等学校

学校教育目標	校訓「至誠勤労・質実剛健」及びスローガン「いのちを育み そして いのちから学ぶ」の下、夢の実現を目指す生徒一人ひとりの良いところを見つけ、励まし支える教育を推進し、広い視野と高い志をもって地域社会に貢献できる人材を育成します。 <b>【目指す生徒像】</b> (1) 自然や生命を慈しみ故郷を愛し、地域から頼られ慕われる加茂農林生 (2) 意欲的に学習に取り組み、常に成長しようと前向きに努力する加茂農林生 (3) 地域連携を通して自らを律し、周囲と協調しながら将来の産業人として明朗快活に生活できる加茂農林生	
<教育指導の重点> 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 人や自然を愛する豊かな情操、次代を生き抜く健やかな心身を育てます。	①生徒会活動やMSリーダーズ活動と連携して挨拶、身だしなみ、時間等の基本的な生活態度の一層の定着・発展を図ります。 ②生徒の状況把握に努め丁寧で粘り強い教育相談活動を行うとともに、いじめのない健全な人間関係構築の指導を徹底します。 ③交通ルールや情報スキルを定着させ交通安全指導・生活安全指導に万全を期します。 ④「部活動の日」を設けるとともに、活動実績の広報称賛に努め、全校体制で部活動を活性化させます。	①活動の頻度。保護者・生徒対象アンケートの結果、生徒の姿や遅刻総数など。 ②いじめ事案や悩める生徒の早期発見と速やかな対応、迷惑調査の結果など。 ③交通事故・違反、ネットトラブルの件数、生徒の登下校の様子など。 ④「部活動の日」の完全実施、部活動黒板の活用、実質活動部員数の維持増加、県大会出場部数の増加など。
2 確かな学力とコミュニケーション能力を身に付け、自他の課題に主体的に挑戦する力を育てます。	①全ての生徒の基礎学力向上を図るため、家庭学習習慣を確立するとともに、読書活動の推進に努めます。 ②生徒の理解度把握と評価の工夫に努めるとともに、「本時の目標」を掲げ1時間ごとに「わかる授業」を実践します。 ③実験実習を充実させ成果物の標示・広報に努めるとともに、資格取得を推進します。 ④全教科においてアクティブ・ラーニング型授業の充実を図る。	①自主学習ノートへの取組状況、基礎学力テストの結果分析、図書の出借冊数など。 ②「授業アンケート」の結果分析、研究・公開授業の実施状況など。 ③農場、庭園、花壇、各種作品の紹介標示の整備状況、資格取得実績など。 ④パフォーマンス課題を取り入れた授業実践の拡大、アクティブラーニング型授業への積極的な取り組みなど。
3 産業人として必要な素養を身に付け、地域社会や産業界に貢献できる人材を育てます。	①学習に関連する地域のイベントに意欲的に参加したり、地域課題に着目した研究活動を推進します。 ②実験実習や課題研究の成果や内容を地域に発信します。 ③進路情報の提供と進路相談を充実させ、進路実現を支援します。 ④主体的な進路決定ができるよう、3年間を見越した計画的・組織的なキャリア教育を行い、2学年末には将来のなりたい自分に照らした具体的な進路先を宣言できる指導を行います。	①地域イベントへの参加回数と内容や地域の方の反応、地域活性化に関連するプロジェクトテーマ数と内容、新聞報道の件数など。 ②「のうりん講座」の開催数、参加者数など。 ③進路実績、入社・入学試験の結果とその分析など。 ④年度末における2年生の進路希望状況など。